

聖ペトロ・聖パウロ



カトリック延岡教会

令和3年6月

ST.Peter & ST.Paul Nobeoka Catholic Church 〒882-0825 宮崎県延岡市須崎町4-3

☎0982-32-6501 ◇FAX0982-20-4640 ◇HP www.nobeoka-catholic.com No36

延岡教会年間目標「福音宣教に向けて心を尽くしましょう。」

「イエスのみこころ」を思い巡らして参りましょう!

カトリック教会は、6月を「イエスのみこころの月」と謳っています。

典礼暦では、聖霊降臨祭日後の二番目の主日の週の金曜日を「イエスのみこころ」の祝日として定め、イエスの神としての愛、また人としての愛を崇敬します。

神の御子が「肉となって、わたしたちの間に宿られた。」(ヨハネ1:14)という受肉の秘儀によって、一人の人間となりました。この秘儀は、私たちが神を見ること、触れること、そして聴くことが出来るように自らを啓示されたと言うことなのです。

イエスの受肉は「すべての人々に救いをもたらす神の恵み」(テトス2:11)として示されます。イエスの地上での生活は、神の意志そのものを表現するものと言えます。

私たち一人ひとりに対する神の限りない慈しみと愛を、イエスは十字架の死によって示してくださいました。また、イエスの受難の姿は、イエスの人間的なみこころも示されています。人間の限界、弱さや惨めさに打ちひしがれる人には、一層の寄り添いや癒やしをイエスは与えられます。このようなイエスの姿を福音書のあちこちに見い出すことが出来ます。息子を亡くして失望の中にある母親を目にしたイエスは、奇跡によって生き返らせた息子を母



親にお返しになったこと(ルカ7:11~17)、イエスの話を聞くため三日間ともに過ごした何千人の人々に対しては「空腹のまま解散させたくない。途中で疲れ切ってしまうかもしれない。」(マタイ15:32)と心配されてパンを増やされる奇跡、病気で苦しむ人、社会的に弱い立場にある人々には特に寄り添う姿が見られます。さらに、イエスのみこころが溢れ出る出来事としては、友情によって結ばれているラザロの死においては、悼み悲しみ泣かれます。

私たち一人ひとりのために、ともに喜び、悲しみ、苦しめるイエスの姿は、イエスのみこころから生じる姿なのです。

神である御子イエスは、例外なく一人ひとりを神とともにある永遠の幸せに招くために自分自身の死をも厭わないほどの愛を示される方です。この方が「・私の軛を受け入れ、私に学びなさい。そうすれば、あなた方は魂の安らぎを見出す。」(マタイ11:29)と自身の愛の業である償いの業に参加する事を私たちに求められています。

私たちの日頃の努力、労苦、愛の奉仕、償いは、イエスのみこころを心として生きることとなります。この六月を、「イエスのみこころ」をまとう者となれるよう歩いて参りましょう。



ミサの案内

主 日	平 日
18時30分～(土曜日):延岡教会 6時20分～(日曜日) :聖心ウルスラ修道院聖堂 9時30分～(日曜日):延岡教会	6時20分～ :聖心ウルスラ修道院聖堂

◎会計について

1. 会計担当者がまだ決まっておりませんので、その間は、主任司祭が担当しますので、ご了承ください。
2. 教会維持費・神学生養成費・営繕積立費・納骨堂管理費は、これまでと同様な形で処理して参りますので、よろしくお願い致します。
3. 一菜募金が、9,609円集まりました。5月22日(土)に大分教区へ持参致しましたので、ご報告致します。有り難うございました。
4. 毎月の出入金については、委員会の了承を経て、信徒の皆様へ掲示致しますので、教会の財政のご確認をお願い致します。

◎教会学校について

1. 9月から教会学校を始める予定です。(コロナ感染状況によっては、ずれ込むこともありますので、ご了承ください。)
2. 教会学校申込を6月より行いますので、所定の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、主任司祭へご提出ください。

◎勉強会

1. 聖書講座(山下敦神父様の講座)
:6月25日(金)午後7時より(ウルスラ修道院聖堂)
※新型コロナウイルスの感染状況によっては講座のお休みもありますので、ご確認してご参加ください。
2. 勉強会(司祭館)
 - 1) 水曜日:午後19時より(信徒対象)
 - 2) 土曜日:午前10時より(求道者対象)